

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

「線状降水帯」とは、次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなし、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、長さ50～300km、幅20～50km程度の線状に伸びる強い降水域のことです。気象庁は、「線状降水帯が発生すると災害のおそれが高まることもあるため、情報が発表されたら、気象庁のホームページなどを見るなどして、大雨に対する心構えを一段高めてほしい」と発信しています。

線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ

1. 都道府県単位で、半日程度前に発表

気象庁は、**6時間から12時間**ほど後に線状降水帯が発生して大雨となる可能性が高いと予測された場合、都道府県単位で線状降水帯の発生の可能性について発表します。

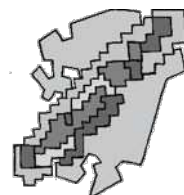
例) 静岡県では、●日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

2. 予想の難しさ

線状降水帯は発生メカニズムに未解明な点も多く、正確な予測は難しいため、発生の呼びかけがあったとしても、必ずしも発生するとは限りません。

しかし、線状降水帯が発生しなくても大雨となる可能性が高い状況です。

他の気象情報も確認し、避難のタイミングや方法を決めましょう。



「記録的短時間大雨情報」

●記録的短時間大雨情報とは

数年に一度しか降らないような短時間の大雨を観測したときに発表される情報です。

発表のめやす・・・

1時間に110ミリ前後の
猛烈な雨が観測された場合に発表

この情報が発表されたときは、土砂災害や浸水害の発生に繋がるような猛烈な雨が降っていることを意味します。

気象庁
【キキクル】



災害発生の
危険度を確認！

9月1日(日)は、総合防災訓練です！

- ・突発地震の発生を想定
- ・午前9時にサイレンが鳴ります。
- ・昨年は、3,064名が参加しました。
- ・いざというとき、迷わず動くためには訓練が大切です。

地区の防災訓練に
参加しましょう！！



次回は「大雨・台風接近時の備え」を掲載予定

【問】危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式

なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

中村 剛子 (なかむら たかね)

TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。